

りんごの花咲く飯綱の里

＜飯綱町で生まれ育ち…＞

一般公募があった新小学校の校歌を作詞したのは、平成28年の夏でした。当時信濃小中学校に勤めていた私は、各家庭に配付された応募用紙を見て、何か一つでも地域に貢献できればと思い飯綱町民として歌詞を申し込みました。小学生の頃に自宅から見ていた、飯縄山をはじめとする北信五岳、中学校の昇降口から坂を下るときに見える飯縄山とリンゴ畑や田んぼ、当時の旧牟礼村、旧三水村を歩く時に感じた鳥居川、八蛇川のせせらぎや鳥の声、吹いてくる風、季節ごとに移り変わる美しい景色など、子どもの頃から見たり聞いたり感じたりしてきたことを一つ一つ思い出しながら詩を書いてみました。不思議なもので、一番は15分くらいで書けました。二番、三番となるとけっこう時間がかかってしまい、完成まで一週間近くかかりました。

平成29年、旧三水第一小学校へ赴任してしばらくしてから、校歌のことは忘れかかっていたのですが、とっくにボツになっているものと思っていた自分の歌詞が選ばれたことを知って、大変驚いたことを覚えています。ありがたいことに、信州大学名誉教授の吉本隆行先生にすばらしい曲をつけていただいたおかげで、最終的に飯綱町の雰囲気合った校歌になりました。飯綱町に生まれ育ったことが、意外なところで役に立ちました。

牟礼小学校でも三水小学校でも、これから先この歌を歌える子どもたちが町内にどんどん増えるでしょう。それにより、ふるさと飯綱町のよさを味わう人が増えることを期待しています。そして、町を離れてもいつの日かこの町に貢献できる人になってほしいと願うばかりです。

＜子どもたちの育ち＞

日々子どもたちは努力し、精一杯学校生活を送っています。この3学期、またこの一年間でどのように育ってきたのか、まとめてみます。

- 1年生：来入見の一日体験入学では、年長さんに小学校の生活を紹介したり、踊りやけん玉を紹介したりして交流をしました。「分かりやすく伝える」「笑顔にする」ということをめあてに、一生懸命準備をし、当日も精一杯やりました。丁寧に案内したり教えたり、すっかりお兄さん、お姉さんになって、いつ2年生になっても大丈夫です。
- 2年生：3学期は「大きくなったぼく・わたし」の学習を通し、命の大切さや自分の成長を感じたり、大なわとびに挑戦したりしました。一年間、国語や算数などの学習や、生活科や行事などのたくさんの経験を通し、相手を思いやる行動が多く見られるようになり、成長を感じました。
- 3年生：児童会選挙や児童総会に初めて参加しました。児童総会では、委員会活動への意見や感想を全員が考えてから臨みました。緊張しながらも手を挙げてその意見を伝えようとする姿もありました。3学期は低学年のまとめと高学年への準備を意識して過ごしてきました。高学年への仲間入りを楽しみにし、自覚とやる気がだんだんと大きくなってきた3年生です。

三水小学校・牟礼小学校校歌
「明日へ」

りんごの花咲く	飯綱の里
ほほつたう風	さわやかに
緑あふれる	学舎に
希望にみちた	声ひびき合う

小鳥の声に	清らかな流れ
耳にとどいて	すがすがし
仲間がつどう	学舎に
友愛あふれる	心寄せ合う

黄金の実る	大地の恵み
移りゆく季節	美しく
五岳を仰ぐ	学舎に
明日を拓く	夢語り合う

4年生：総合的な学習の時間で、倉井用水を約15km歩いたり、遠足で12km歩いたり、みんなで声をかけ合い、励まし合いながら活動し、学年のまとまりが育ってきました。学級での活動も、友だちの意見を聞いて、自分たちで話し合いながら進める相手意識が育ってきました。

5年生：6年生から学校のリーダーを引き継ぐために、準備児童会や6年生ありがとう会の計画・準備を進めた3学期。例年やっていることを三水小学校の伝統と考えて大切にしながらも自分たちの考えや思いを大切にしながら、5年生らしさを取り込んだ計画を立てられる姿が、この一年間の成長を全て表していると思います。今までは、自分がやりたいことに向けて意欲的に活動できていた5年生は、周りの友だちの様子や全体の進行具合を見て、その時の自分の活動内容を決められるように視野の広がりも大きな育ちです。こういう5年生なので、来年度の三水小学校のリーダーになるための心の準備は、バッチリできています！

6年生：○児童会役員、縦割り班長として、一年間活動することで、先を見通して計画することや仕事を最後まで責任もって行うことなどを身につけることができました。
○委員会や班の子どもたち、全体を見て考えられるようになったり、面倒を見られるようになったりができるようになりました。
○音楽会や学習発表会等の場面でも見られましたが、自分を表現できるようになってきました。
○将来に対しての自分の考えをもてるようになってきました。修学旅行でキッザニアへ行ったり、授業で将来の自分を考える機会をもったりして、徐々に自分の姿が理解できるようになってきました。

この他にも頑張ってくれたことがありますので紹介します。

(1) 1/26に、「エネルギー利用」技術作品コンテストで、5-1の児童が、奨励賞を受賞しました。ソファーについての猫の毛をきれいにとってくれる機械をリモコンで動かす「ニャンコロローラー」を開発しました。おめでとうございます。

(2) 2/5に、全国教育美術展に入選した皆さんの表彰がありました。

2-1	1名	5-1	1名	1-1	1名
2-1	1名	4-2	1名		

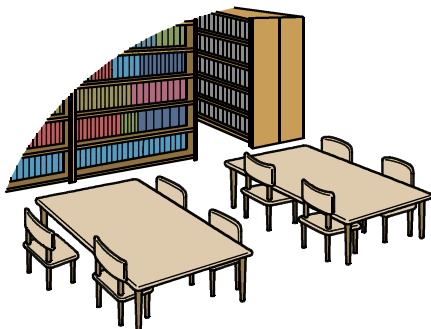
おめでとうございます。

(3) この一年間に図書館から借りて読んだ本の冊数を調べてもらったので、冊数の多かった方から一部紹介します。

6-2の児童	210冊
3-2の児童	192冊
4-1の児童	185冊
4-1の児童	182冊
4-1の児童	150冊

たくさん読みましたね。これからも、本をもっと好きになっていってください。

登校日わずか37日の三学期でしたが、子どもたちはさすがですね。どんどん成長してきています。あと3週間で新学期が始まります。自信をもって新しい1年生を迎え、三水小学校の3年目をスタートさせてほしいと思います。子どもたちの頑張りに敬意を表したいと思います。



＜大変お世話になりました＞

平成30年の二小学校の統合から、あっという間の2年間でした。いろいろなことがありましたが、保護者の皆様、地域の皆様のお力添えで何とかここまで来ることができました。

保護者の方々、地域の方々の力を得ながら創り上げる壮大な授業として行った「運動会」、ステージ・客席が一体となって創り上げた演奏会「音楽会」、子どもたちのために早朝よりご協力いただいたPTA作業や古紙回収、焼き芋を食べながら学年を越えた喜びや各委員会の工夫を楽しんだ「さみずっ子祭り」、用具の運搬にお力添えをいただいたスキー教室、たくさんの応援をいただいたマラソン大会…、おかげで子どもたちは精一杯学校生活を頑張り、楽しむことができました。

この度、3月末をもって三水小学校を退くことになりました。また、拙い内容の通信にお付き合いいただき、ありがとうございました。今後の三水小学校の発展、子どもたちと保護者の皆様のご健康とご活躍をお祈りし、退任のご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。